

直近の家庭用牛乳乳製品の販売状況の推移を毎週発信してまいります。

お知らせ: 次回発信日は9月28日週報(予定)

発行: 一般社団法人Jミルク生産流通グループ

「～牛乳類は前週よりもやや減少～家庭用需要の底上げのため積極的な需要喚起を～」

・9/11週の牛乳類の販売個数は、前週(9/4週)と比較して、加工乳以外の品目で微減となった。昨年は台風上陸前に備えた買いだめ等によって販売個数が増加しており、この反動から前年との減少率が拡大したと考えられる。例年8月下旬頃にピークアウトすることから、今後は年末に向けて販売個数は徐々に漸減していくと推察される。このような状況のなかでも、乳飲料は前年を上回って好調に推移しており、価格優位性の高い品目へシフトしている動きが継続している。なお、9月3週目の結果を見ると、製品価格改定は概ね落ち着いたように見受けられるが、小売・流通による販売促進は一定程度継続しており、引き続き販売動向や販売単価の推移に注視したい。

・はつ酵乳の販売個数についても前週と比較して、ドリンクタイプ・個食タイプは微増、大容量タイプは微減となった。牛乳類同様に前年との反動が一因となり、前年との減少率は拡大した。はつ酵乳全体としてもこれまでの傾向に変化はなく前年を下回っている。

・バターの販売個数は、前週よりもやや減少し、減少率は拡大した。

・為替の円安水準が進み、コスト高による食料品等の再値上げも見受けられ、今後も家計防衛の動きは継続する可能性が高く、家庭用牛乳乳製品への影響が懸念される。一方で、業務用需要に大きな影響を与えるインパウンドはコロナ禍前の8月と比較し、約86%まで回復しているものの、中国客は個人客を中心に約36%程度に留まっており、今後の団体旅行者の訪日に期待したい。家庭用は依然として厳しい販売状況が想定されるため、引き続き業界全体で一層の需要喚起に最大限取り組み、需要の底上げが不可欠である。

「参考」消費拡大運動 JミルクHPリンク先

- 「土日ミルク」 <https://www.j-milk.jp/news/satsunmilk.html>
- 「20,040のチカラ」 <https://www.j-milk.jp/news/Power20040.html>
- 「牛乳でスマイルプロジェクト」 <https://www.j-milk.jp/news/h4oeg4000009qbz.html>

「延長決定」

「土日ミルク」啓発ツールの無償提供: 2024年3月19日(火)締切

【牛乳類の販売速報(推定値): インテージSRI+】

(1) 直近動向(表①参照)

・直近(9/11週)の販売個数(前年同期比)は、牛乳: 同91.6%、成分調整牛乳: 同77.3%、加工乳: 同93.9%、乳飲料: 同103.1%。

牛乳類トータルでは同92.2%

※参考: 2019年度比(コロナ禍以前)の牛乳販売個数は95.2%。

・販売単価は、牛乳: 227.0円、成分調整牛乳: 210.6円、加工乳: 219.8円、乳飲料: 174.1円。

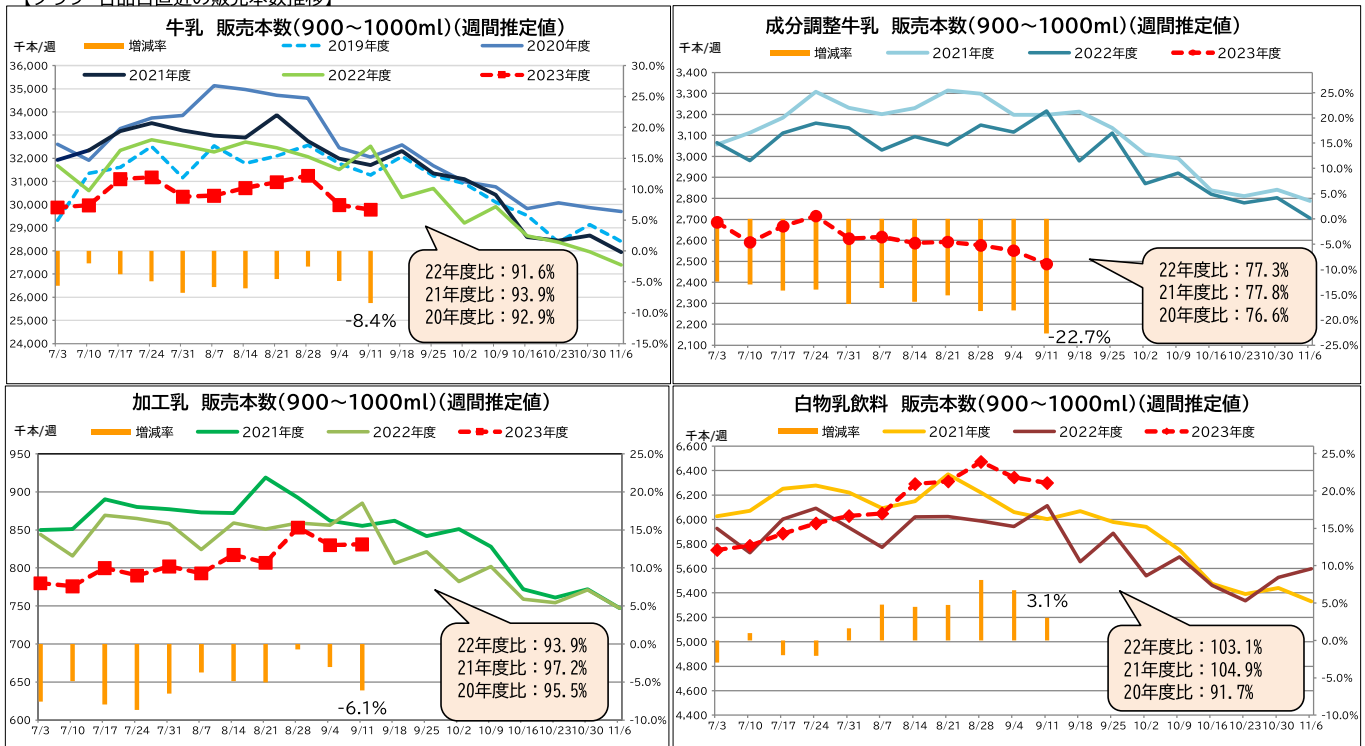
※出典 ㈱インテージSRI+週データ。販売本数、販売単価(税抜)については推定値。データ転用はご遠慮下さい。

【表① 直近の牛乳類の販売動向】 ※量販店・コンビニ等、小売店の販売実績

(単位: 千個、円)

品目	区分	7.24-	7.31-	8.7-	8.14-	8.21-	8.28-	9.4-	9.11-	23.9.11- 22.10.24 価格差	23.9.11- 23.3.20 価格差	23.9.11- 23.7.24 価格差						
		販売個数	販売個数前年比	販売単価	販売個数	販売個数前年比	販売単価	販売個数	販売個数前年比	販売単価	販売個数	販売個数前年比	販売単価					
トータル	販売個数	40,648	94.7	200.5	39,783	93.7	209.0	39,847	95.1	216.5	216.3	216.7	216.5	217.2	217.4	34.1	19.2	16.9
	販売個数前年比																	
	販売単価																	
牛乳	販売個数	31,174	95.1	207.8	30,344	93.2	217.2	30,389	94.2	225.5	225.6	225.9	225.8	226.8	227.0	36.7	20.4	19.2
	販売個数前年比																	
	販売単価																	
成分調整牛乳	販売個数	2,716	86.0	193.2	2,609	83.2	202.6	2,616	86.3	209.1	209.1	209.9	210.0	210.4	210.6	36.7	21.9	17.4
	販売個数前年比																	
	販売単価																	
加工乳	販売個数	790	91.3	211.9	802	93.4	217.9	793	96.2	223.6	221.6	224.1	220.2	222.0	219.8	28.9	18.5	7.9
	販売個数前年比																	
	販売単価																	
乳飲料	販売個数	5,969	98.0	164.3	6,029	101.6	169.7	6,049	104.8	173.5	173.2	173.4	173.7	174.0	174.1	24.2	14.4	9.8
	販売個数前年比																	
	販売単価																	

【グラフ 各品目直近の販売本数推移】



【ヨーグルト類の販売速報(推定値):(一社)Jミルク調べ】

(1)直近の動向(表②参照)

直近(9/11週)の販売個数は、ドリンクタイプ(90~250ml):前年同期比90%以上、個食タイプ(70~130ml):同90%以上、大容量タイプ(350~500ml):同90%以上。

(2)販売個数について、前週(9/4週)と比較して、ドリンクタイプ・個食タイプは微増、大容量タイプは微減となった。はっ酵乳全体としては引き続き前年を下回っている。

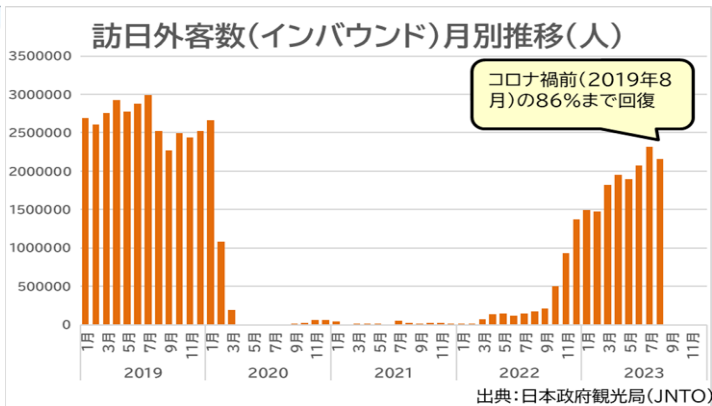
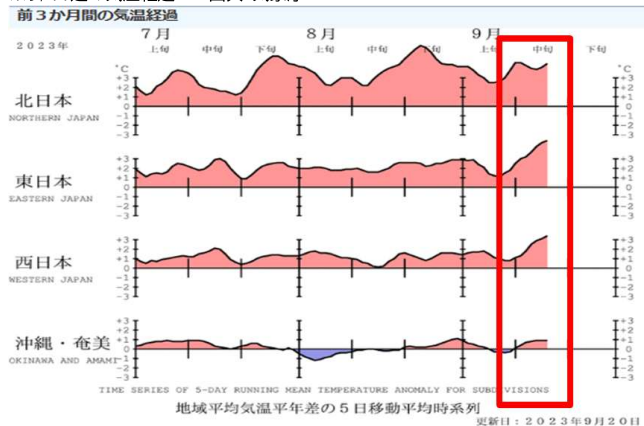
【表② 直近のヨーグルト類の販売動向】 ※量販店・コンビニ等、小売店の販売実績

品目	7.24-	7.31-	8.7-	8.14-	8.21-	8.28-	9.4-	9.11-
ドリンクタイプ	👉	👉	👉	👇	👉	👉	👉	👉
個食タイプ	👉	👉	👉	👉	👉	👉	👉	👉
大容量タイプ	👉	👉	👉	👉	👉	👉	👉	👉

- 👇 : 前年比90%未満
- 👉 : 前年比90%以上100%未満
- 👈 : 前年比100%以上105%未満
- 👆 : 前年比105%以上110%未満
- 👇 : 前年比110%以上120%未満
- 👆 : 前年比120%以上

※なお、下地の色が濃いほうが、上記範囲内で前年との増減差が大ききことを表す。

※9/11週の気温経過 出典:気象庁



※「2023年度生乳需要基盤確保事業 独立行政法人農畜産業振興機構 後援」